

のんびり通信

2022.3.5

Vol.249

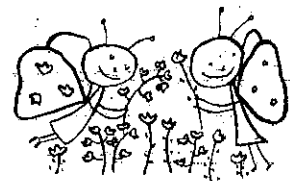
おかあさんへのメッセージ

1年間「のんびりくらぶ」にご参加いただき、たくさんの出会いを感謝いたします。

今年度もコロナで始まりコロナで終わる1年でしたね。新しい生活様式に慣れて、慎重な中にも少しのゆとりが感じられますのは、お子さんにとって良い影響があると思います。コロナ対策をしっかりと行い、心穏やかな日常を目指してくださいね。

「のんびりくらぶ」は小さいお子さんをお持ちの御家庭の子育て応援が出来るよう努めてまいりました。新しい年度も、「のんびり」で新しい仲間と出会い、子育て友達を増やせる機会となるような運営を心掛けていきます。又次年度もお会いできる方々、ご近所の皆様もお誘いの上どうぞ続けてご参加ください。お待ちしております。

4月から「ホームページ」が新しくなります。情報発信の場ですが、双方行でお使い頂けるよう使い安くなります。どうぞお目通し下さりご利用ください。新しい年度もご参加をお待ち申し上げております。



園長 國吉真理子

きょうこのなかには



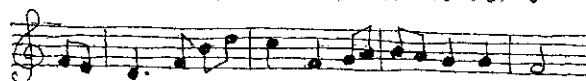
1. きょうこのなかには、はながーひめらね
2. ちんもーくはやかて、うたにーかえられ
3. いのちーのおわりはいのちーのほじめ



さなぎのなかから、いのちーははたく
ふかいやみのなか、あけーちかづく
おそれしんこうに、しほふーつまつに



さいふゆのなかに、ほろほろとめ
すきさったときが、みらいをひらく
ついに、かえられる、えいえんのあせ



そのひ、そのときを、ただかみかしの。

みふみ認定こども園はキリスト教保育なので、子どもが在園中、保護者も讃美歌に触れる機会に恵まれます。子ども達が歌う讃美歌は、言葉がやさしく、メロディーがとてもきれいです。

この「球根の中には」は、卒園を迎えるこの時期、年長の子ども達が歌います。

球根の中には 花が秘められ
さなぎの中から 命羽ばたく
寒い冬の中 春は目覚める
その日その時を ただ神が知る

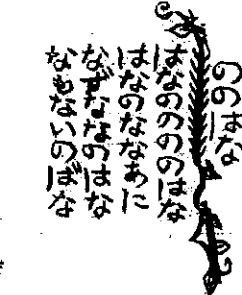
この歌はいつも忍耐強く待つことの大切さを教えてくれます。コロナ禍の生活で忍耐が求められる今この歌を聴くと「春が来るまでもう少し頑張ろう」という気持ちにちょっとだけなれます。心から安心して笑える春が一日も早く来ますように!



春はもうすぐそこです。野に咲く名もない
花たちもその日を待、ていひひひひ...



歌にあわせて「は」...ひび
「な」...て
「の」...ひび



頭の体操! やってみてね。

今日のお読み絵本

『わたしのワンピース』
絵と文 にしまきかやこ <こくま社>

そらから降ってきた真っ白な布で、うさぎがワンピースを作ります。それを着てお花畑を散歩するとワンピースが花模様。草原を行けば草模様。雨の日は水玉模様...リズムカルな文と明るい絵、春の香りがしてきそうな一冊です。

*1月に読んだ本は、
「おしくらまんじゅう」
かがくいひろし:作<アロンズ新社>
「ぞうくんのおおゆきさんぽ」
なかのひろたか:作 <福音館>
「そーれ、おしくらまんじゅう〜」の掛け声で、みんなで楽しんだ「おしくらまんじゅう」。そして「ぞうくんのさんぽ」の大冒険。子ども達も夢中で読んでいましたね。図書館で借りておうちでも楽しんでください。

のんびりママのひとりごと

長男(高1)が3年間、長女(小2)が3年間、次男(年長)が4年間、3人がお世話になった【みふみ】

子どもたちはもちろん、私にとっても大切な居場所です。子どものことで『ちょっと聞いてほしいなあ...』と思った時、周りのお母さん方はいつも前向きな明るい言葉を返してくれます。そして我が子の成長と一緒に喜んでくれました。今、思い返すと涙が出てしまうくらい幸せなことだな、と感じます。

子どもたちは、人の良いところを見つけるのが上手で自分のことが好きです。それは『神を愛し、人を愛し、土を愛す』ことを言葉ではなく日々の些細な出来事を通して、先生方が伝えてくださったからです。穏やかな時間にふんわり優しい風が漂っているようなみふみを次男がついに巣立ちます。

雄々しくあれ、強くあれ♪と卒園式で歌うように、これからは光の子として真っ直ぐに歩いてほしいと願っています。みふみで過ごせてよかった! 本当に幸せです。ありがとうございました♪

(T)

《次回のお知らせ》

4月26日(火)、28日(木) 10:30~
(受付10:15~)

場所は 教会堂 です。

予約は4月1日から受付いたします。ホームページで予約ができるようになります。電話でも引き続き受け付けます。

2022年度も親子で遊びにきてください。
みふみ認定こども園 (624-8838)

